

なぜごみの減量化・リサイクルに取り組むの？

1) 低炭素社会の形成+生物多様性の保全



2) 限りある資源の保護

分別をきちんと行えば、燃やすごみが減り、再生資源へと生まれ変わります。



再生資源

再生資源が増えれば、新たに使う天然資源が少なくてすみます。



3) 清掃工場の安定処理や埋立処分場の長寿命化



排出されるごみの減量

- 清掃工場で燃やすごみの減量
- 施設や設備の負担の軽減
- より安定的にごみを処理していくことができます。



排出されるごみの減量

- 埋め立てる灰や不燃物の減量
- より長く使用できます。

2032年度末で埋立満了予定

長寿命

4) ごみ処理経費の削減

ごみ処理にかかる経費

約80億円 (年間)

= 堺市民一人あたり約9,200円

ごみが減れば、ごみ処理に使われるお金(税金)を減らすことができます。

収集運搬、焼却、埋め立てなど、いろいろなお金がかかるよね…

